【日本医科大学付属病院　がん化学療法レジメン】

≪無断転載禁止≫

レジメン番号： MESO103

対象疾患	レジメン名称	コース期間	総コース数	適応	催吐リスク	根拠
悪性胸膜中皮腫	Nivolumab + Ipilimumab	下記参照	規定なし	■ 進行/再発 □ 術後補助化学療法 □ 術前補助化学療法 □ 放射線併用化学療法 □ その他	最小度	lancet 2021;397:375-86(CeckMate743)

	薬品名	投与量	投与経路	投与時間	Day 1				8					15					22					29					36			43
①	生理食塩液	50mL	点滴静注	5分	↓														↓													↓
②	オプジーボ 生理食塩液	360mg 100mL	点滴静注	30分	↓														↓													↓
③	生理食塩液	50mL	点滴静注	30分	↓																											↓
④	ヤーボイ 生理食塩液	1mg/kg 50mL	点滴静注	30分	↓																											↓
⑤	生理食塩液	50mL	点滴静注	5分	↓														↓													↓
	オプジーボは3週ごと、ヤーボイは６週ごとの投与を繰り返す																															

＜注意事項/備考＞

- ✓ Nivolumab+Ipilimumab：0.2～1.2μmのインラインフィルターを用いて投与
- ✓ 間質性肺炎：初期症状は息切れ、発熱、咳嗽（空咳）など。胸部Ｘ線検査やSPO2モニタリング等で定期的にモニタリングを
- ✓ 血糖上昇：口渇、多飲、多尿、倦怠感などの症状に注意。来院時には血糖の測定を
- ✓ 大腸炎、下痢：持続する腹痛、嘔吐、下痢、血便など
- ✓ 甲状腺機能障害：投与中は定期的にＴＳＨ、ＦＴ３、ＦＴ４などの検査を
- ✓